

下諏訪町部活動地域移行推進計画（案）におけるパブリックコメントと町の考え方

1. 実施期間 令和6年12月3日（火）～令和7年1月10日（金）
2. 実施方法 ①住民周知 下諏訪町ホームページに掲載
報道 市民新聞社、長野日報社
②資料の提供 下諏訪町ホームページに掲載、教育こども課窓口で提供
③募集方法 教育こども課教育総務係窓口へ持参、郵送、電子メール、FAX、専用フォーム
3. 募集結果 意見、要望提出者 1 名、7 件

いただいたご意見、要望	町の考え方
教師の働き方と学校改革 「教師の働き方と学校の改革」の視点からも、部活動の地域移行が求められているのではないかと認識しています。1P「はじめに」に若干触れられていたり、25P 教職員のアンケート回答中「学校部活動の指導で負担に感じる（た）こと」に数値として表現されていますが、5P 第2章あるいは、7P 第3章に、部活動指導に関わる教職員の現状について記載すべきと考えますが、いかがでしょうか。競技経験がない顧問が6割以上とか、中学校教職員の休日勤務平均時間が小学校教職員より長いなど県の調査結果があるはずですし、町におけるデータがあれば記載すべきと考えます。	令和5年度に長野県教育委員会スポーツ課が行った調査によると、長野県内の中学校に所属する部活動顧問を行っている教職員のうち40.8%は担当競技の競技経験があると回答したのに対し、担当競技の経験はないが他の競技経験はある、運動経験なしと回答した教職員は59.2%であったとしています。また休日勤務平均時間については、特に中体連の大会前である5～7月や新人大大会前の9～10月の勤務時間が長時間になっていることが県の調査から推測することができます。教職員の現状を周知することは必要であることから、P7「2 長野県の中学校部活動の状況」に以下の通り追記しました。 追記 〔表5 長野県内の中学校に所属する教職員の競技経験（%）〕 〔表6 長野県内の小中学校に所属する教職員の休日勤務平均時間の比較（時間）〕
27P「基本目標」 「基本目標」に、子どもを中心に据えることを明記してほしいと思います。例えば、「子どもを主人公とし、その思いや主体的な学びを地域社会全体で支える」のような文を、基本目標後	子どもたちが主人公となり、子どもたちの「やってみたい」を地域で支援していくことは、部活動の地域移行において、重要な視点であることから、P27「1 基本目標」の文章中に「生徒を主人公とし、その思いや主体的な活動を地域社会全体で支えるために」を追記しま

段の「下諏訪町においても」以降に加えていた だきたいのですが、いかがでしょうか。	す。 修正前 下諏訪町においても、部活動の地域移行を速やかに進めるとともに、 修正後 下諏訪町においても、生徒を主人公とし、その思いや主体的な活動を地域社会全体で支えるために部活動の地域移行を速やかに進めるとともに、
29P「スケジュール(4)」 推進計画が令和6年11月策定・実施済みとなっていますが、このパブコメ実施以降に策定されるのですよね？正確な記載をお願いしたいです。	正確な記載として 29P 1－(4) を以下の通り修正します。 修正前 令和6年11月策定 実施済 修正後 令和7年 3月 策定
30P 「3 活動場所について」 町内の施設との記載ですが、町内学校施設も当然含まれるはずでしょうから、「学校含めた町内施設」と記載すべきではないでしょうか。	ご指摘のとおり、地域クラブの活動場所には町内学校施設も含まれることから、30P「3 活動場所について」の文章中に「学校を含めた」を追記します。 修正前 町内施設での活動を基本とし、必要に応じて町外施設で活動することもあります。 修正後 学校を含めた町内施設での活動を基本とし、必要に応じて町外施設で活動することもあります。
30P 「5 運営費について」 生徒が経済的理由によって活動参加をあきらめることがないよう、特に困窮家庭への支援策を検討いただきたいと思います。	スポーツ庁及び文化庁が策定した「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」において経済的に困窮する家庭の生徒の地域クラブ活動への参加費用の支援等の取り組みを進めることとしています。当町においては、現在部活動への参加費用の支援を行っていることから、地域クラブへ移行した際の適正な金額等を研究しつつ、困窮家庭への支援を検討したいと思います。

30P 「6 指導者について」 指導者確保のための方策についても、触れるべきではないでしょうか。指導者や協力者と地域クラブとをつなぐマッチングツールとして、長野県が既に「信州地域クラブ活動指導者リスト」の登録サイトを開設しています。指導者確保の手段として利用すべきと考えますが、いかがお考えでしょうか。	信州地域クラブ活動指導者リストは指導者として、また安全な活動を見守っていただける地域の皆様と地域クラブをつなぐマッチングツールとして設置されました。指導者の量の確保だけでなく、当リストに登録されている方々には長野県が実施する指導者・協力者向けの研修等の案内が入るなど質の向上にもつながるツールとなっていることから、当町においても前向きに活用したいと考えています。
31P 「その他」 これまでの協議の経過やアンケート結果等を、町ホームページに公開することが必要ではないかと思います。また、その旨をその他の最後に、明記すべきではないでしょうか。	ご指摘のとおり、これまでの協議の経過やアンケート結果を町ホームページに公開することは必要であることから 31P「第10章 その他」に以下の通り追記します。 追記 また、これまでの検討経過やアンケート結果につきましては、町ホームページで随時公開してまいります。